

## 神津島の火山活動解説資料（平成 27 年 5 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 2）  
前浜南東遠望カメラ（天上山の南西約 3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況（図 3 - 、図 4）  
神津島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しています。  
火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 1、図 3 - ~ ）  
GNSS<sup>注</sup>連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 神津島 観測点配置図

GNSS 基線 ~ は図 3 の ~ に対応しています。  
神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設。

図 2 神津島 天上山山頂部の状況  
（5 月 22 日、前浜南東遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 27 年 6 月分）は平成 27 年 7 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】  
 A型地震 2010年10月1日(観測開始)～ 天上山西から半径5km、深さ15km以内  
 BH型地震 初期 2010年8月2日～2013年9月30日 天上山西振幅0.8 $\mu$ m/s以上  
 変更 2013年10月1日～ 天上山西振幅4.0 $\mu$ m/s以上

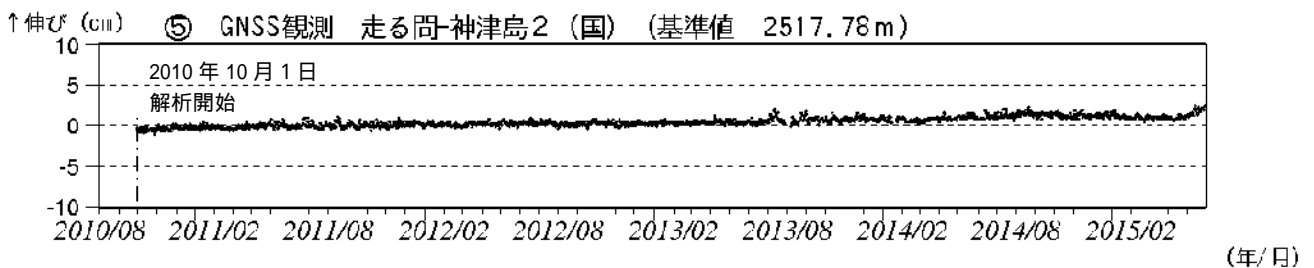
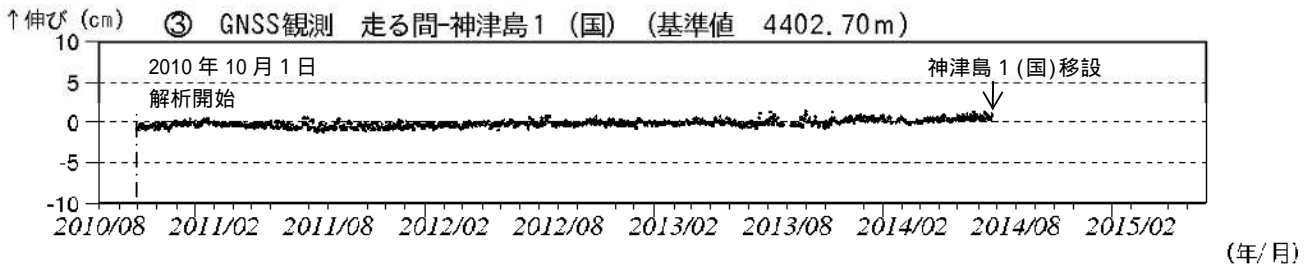
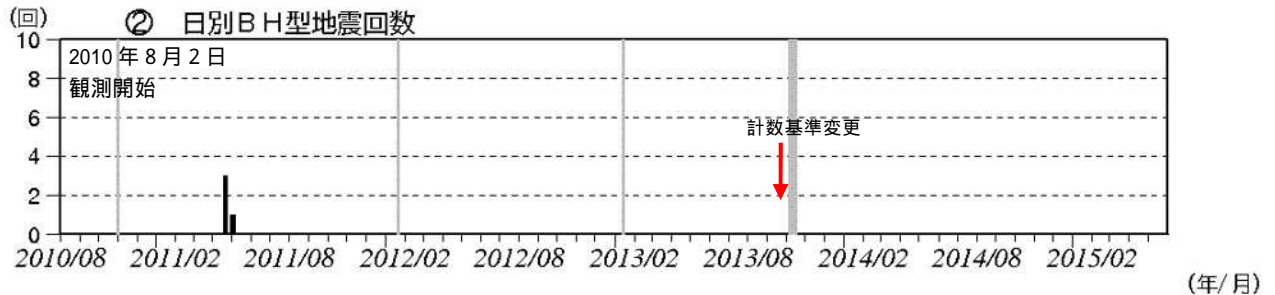
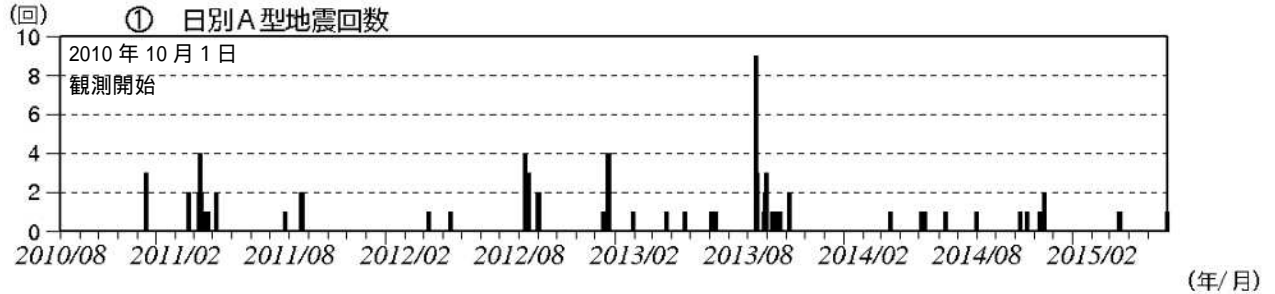


図3 神津島 火山活動経過図(2010年8月2日～2015年5月31日)

神津島周辺の日別地震回数

- ・ 図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ～ GNSS連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院
- ・ ～ は図1のGNSS基線 ～ に対応しています。
- ・ グラフの空白部分は欠測を示します。
- ・ 神津島1から神津島1Aに2014年9月19日移設。

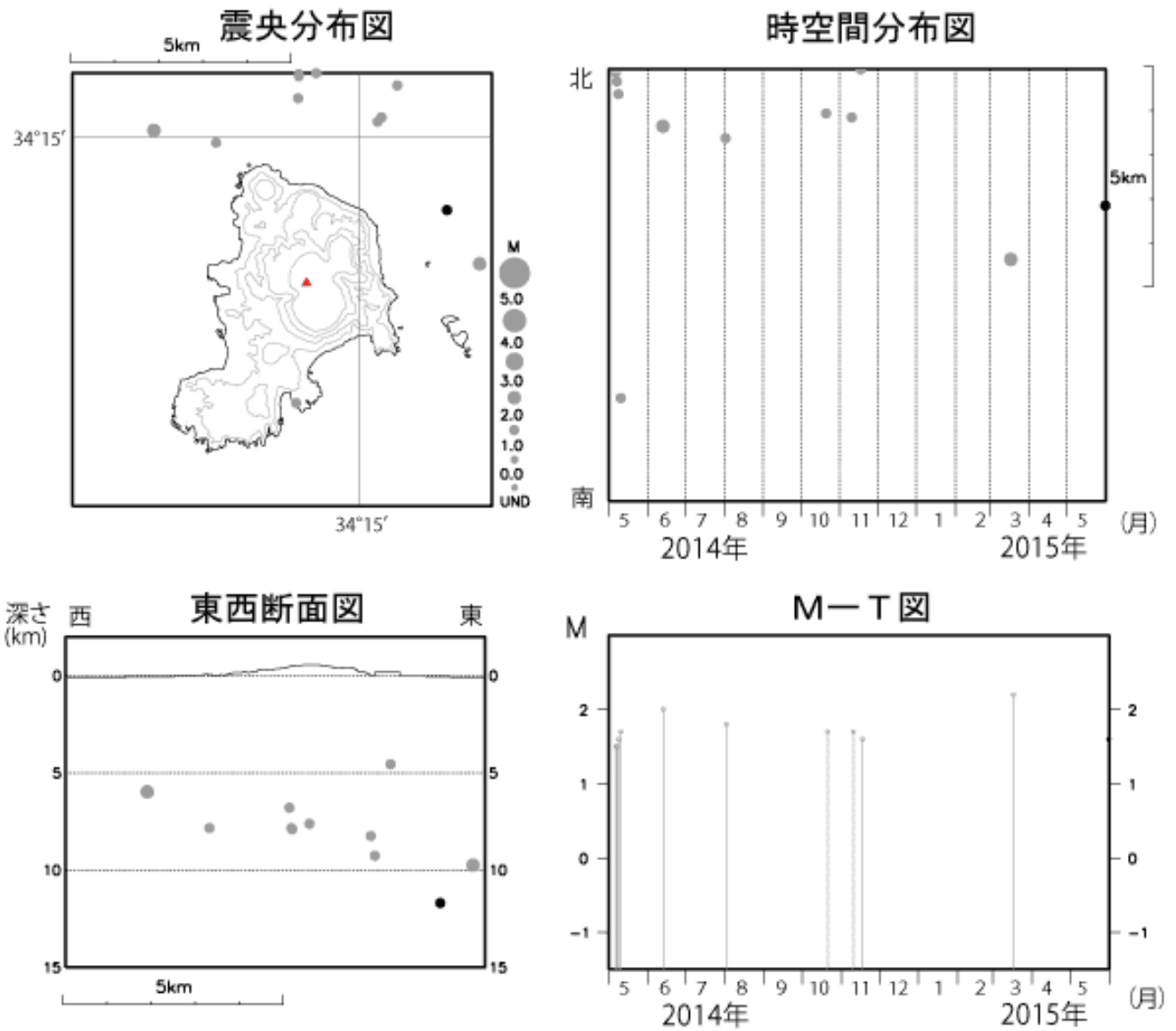


図4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2014年5月1日~2015年5月31日)  
 : 2014年5月1日~2015年4月30日 : 2015年5月1日~5月31日  
 M(マグニチュード)は地震の規模を表します。  
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。